

科目	公 共	単位	2	対象	1 年 普通科・染織デザイン科
目 標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。				
学習内容					
・倫理分野では、青年期の課題や人間の特質を理解し、人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務などの基本原理について学ぶ。 ・政治分野では、民主政治の基本原理を学ぶとともに、日本国憲法について理解を深め、国際政治の動向と課題について学ぶ。 ・経済分野では、資本主義と社会主義経済の基本原理と変容、経済活動のあり方と国民福祉、国際経済の動向・課題を学ぶ。					
学習のワンポイント・アドバイス					
(1) 公共の学習は、まず教科書をしっかり読むこと。次に資料集を活用すること。 (2) 新聞やニュースなど日頃から目を通し、世の中の出来事に関心を持つこと。 (3) 特に政治・経済分野は偏った視点でみることなく、広い視野で理解するようにする。 (4) 社会課題、地球環境問題などに対する自分なりの考えを持つようにする。					
評価の方法					
次の(1)～(3)の観点を総合的に評価する。 (1) 「知識・技能」をおもに定期考査にて (2) 「思考・判断・表現」をおもに定期考査、ワーク(学習内容や社会現象・社会課題について考察、発表、記述)などから (3) 「主体的に学習に取り組む態度」をワーク(学習内容や社会現象・社会課題について考察、発表、記述)などから					
使用する教科書、教材等					
(1) 教科書 『詳述 公共』 (実教出版) (2) 補助教材 『ライブ！2023 公共、現代社会を考える』 (帝国書院) (3) ノート 『詳述 公共 マイノート 新課程版』 (実教出版)					
進路との関わり					
(1) 大学入学共通テストでは、公民分野は「公共」＋「歴史総合」＋「地理総合」，「公共」＋「政治経済」，「公共」＋「倫理」の組み合わせから選択することになる。 (2) 国立大学の二次試験・私立大学の入試試験に、選択科目としておかれる場合も想定される。(各大学・学部により科目は異なるので各自で確認する)					